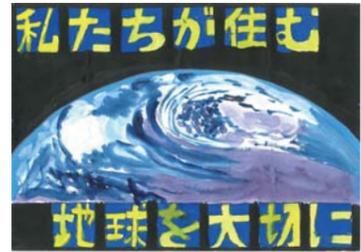


小学校高学年の部



奨励賞

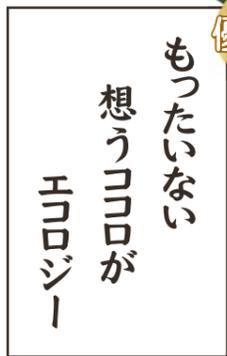
府中町 府中央小学校5年 茅木 永華(かやき えいか)



奨励賞

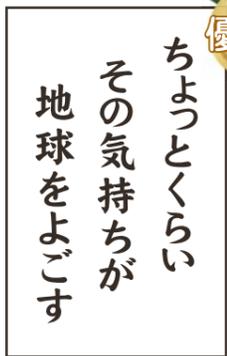
北広島町 大朝小学校6年 小田 和生(おだ かずき)

中学校の部



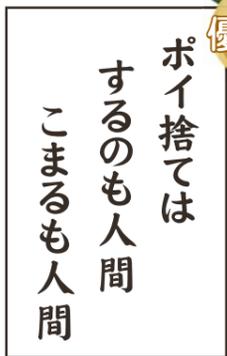
優秀賞

三次市 十日市中学校2年 高辻 理佳子(たかもり かこ)



優秀賞

神石高原町 神石高原中学校2年 平元 嗣実(ひらもと つぐみ)



優秀賞

廿日市市 山陽女学園中等部2年 沖政 友萌(おきまさ ともえ)



優秀賞

大崎上島町 大崎上島中学校2年 笹原 一樹(ささはら かずき)



優秀賞

廿日市市大野 大野東中学校1年 森本 遥香(もりもと はるか)



優秀賞

福山市 駅家南中学校3年 早川 瑞希(はやかわ みずき)



優秀賞

神石高原町 三和中学校3年 重松 佐矢子(しげまつ さやこ)



奨励賞

北広島町 芸北中学校2年 吹田 真奈(ふきた まな)



奨励賞

竹原市 賀茂川中学校1年 吉川 美澄(きつかわ みすみ)



奨励賞

呉市 安浦中学校3年 大山 由宇(おおやま ゆう)



奨励賞

呉市 呉中央中学校2年 大林 樹奈(おおばやし じゅな)

選考委員長 講評(コメント)



広島修道大学名誉教授 森嶋 彰氏

県内26市町から、23の公衆衛生推進協議会にご参加をいただき実施しました平成27年度の「環境啓発ポスター」標語「コンクール」の審査をしました。今年度は、230校の小学校と59校の中学校から約16,200点のポスターと約200,800点の標語が寄せられました。これらの作品を、各公衆衛生推進協議会で第1次審査をしていただき、283点のポスターと33

ともあれ、本「コンクール」で表現されているのは、子どもが写す地球の現実の「力加み」であるだけでなく、子どもたちが描く「住みたい地球」です。世界は、多くの紛争、難民問題、貧困、環境教育などの難しい問題を抱えております。私たちは、未

5点の標語が第2次審査の対象となりました。今年も子どもたちの豊かで鋭い感性のもと、個性的な表現力でさまざまな地球の姿や日々の暮らしが表現されています。また、地球の恵みに対する感謝の気持ちと思いやりが素直に表れ、作品に込められた子どもたちのメッセージは、共通して謙虚です。



第2回選考委員会(選考方法等の確認)

来を担う子どもたちに、少しでも良い形で地球や環境を残すために、努力しなければと思います。

審査の視点

- テーマ(私たちが住む地球を守ろう)に沿った内容であるか
- 地球や日本、私たちの住む地域への愛着が感じられるか
- 伝えたいことがはっきりわかるか
- 言葉・漢字・かなの使い方は適切か
- 小学生または中学生らしい独自の発想があるか
- ポスターとして美しいものか(ポスター)
- リズムがよく、行動に移せると思える言葉になっているか(標語)
- 誤字脱字はないか
- 未発表のオリジナル作品であるか



選考委員

- [選考委員長]
● 広島修道大学名誉教授 森嶋 彰氏
- 広島大学名誉教授 太陽俳句会主宰 務中 昌己氏
- 中国新聞社論説委員 東海 右佐衛門直柄氏
- 広島大学大学院教育学研究科 造形芸術教育学講座教授 内田 雅三氏
- 広島県環境県民局環境政策課長 西田 敏啓氏
- 広島県地球温暖化防止活動推進員 地球温暖化対策はつかいちさくら協議会理事 菅川 真弓氏